

令和7年度 第1回国東市男女共同参画審議会・推進委員会 概要

- I 日 時 令和7年7月15日(火)10時00分～11時30分
- II 場 所 国東市役所4階 委員会室
- III 出席委員 審議会委員9名(12名中)
- IV 出席者 小川副市長・岩光教育長・国東市男女共同参画推進委員会委員14名(国東市役所各課所属長)・事務局3名(人権啓発・部落差別解消推進課)

V 会 次 第

- 1. 開 会
- 2. 任命書交付
- 3. 副市長あいさつ
- 4. 審議会委員紹介
- 5. 会長・副会長互選
- 6. 報 告
 - 1) 令和6年度男女共同参画事業報告及び歳出決算について
- 7. 審 議
 - 1) 令和6年度進捗状況・実績及び令和7年度の取り組みについて
(各課より報告・説明)
 - 2) 令和7年度男女共同参画事業計画及び歳出予算について
 - 3) その他
- 8. 閉 会

【会議の概要】

事務局より令和6年度事業実績及び決算を報告後、国東市男女共同参画推進委員(国東市役所各課所属長)より第3次国東市男女共同参画計画にかかる令和6年度の進捗状況と実績及び令和7年度の取り組みについて報告し、その後質疑応答・意見交換を行った。

報告・審議の各議案については、審議委員会の承認を得た。

<令和6年度の進捗状況と課題、令和7年度の取り組みについての意見>

- 高齢者・障がい者に対するサロン活動について、私の職場でサロンを実施している従業員がいる。いつも運営や準備が大変で、自分たちの次の世代を見つけるのも悩みだと聞いている。実施する側の負担を減らすことができないか。

⇒ サロン活動については、委員のおっしゃるような傾向がある。課題としてあげてい

るように高齢者の担い手不足の対応について検討する。

- 農政関係の家族経営協定に伴う共同申請や女性による施設整備や機械設備等の実績がないということであるが、市では農業や農山漁村の関係者が多いので、継続して取り組みを進めていただきたい。

また、私も人権学習会や人権フェスティバルに参加しており、参加者や受講者が中々増えない中で、参加者を増やすことは難しい課題となっているが、今後も対策を進めていただきたい。

また、「隣保館だより」でお知らせを出してもらっているところであるが、国見は武蔵から遠いことから、更なる周知をしてもらいたい。

- 有休や育休の取得について推進をしてもらいたいですが、国東市のような中小企業が多い会社では、求人を出しても従業員が見つかりにくく、重要な仕事であればあるほど、簡単に覚えられる仕事ではないため、運営が難しい部分もあるのではないかと。求人や費用をどうするのか等会社へのサポートも必要となってくるのではないかと。また、20代や50代では考え方にギャップも生じ、会社としては困っている部分もあるので、今後の対策や支援を考えてもらいたい。

⇒ 大企業はコロナ禍を経験して、テレワーク等で多様な働き方ができるようになったが、国東市では中小企業が多いので、男性が育休を取得すると仕事がうまくまわらないということも聞いている。例えば、行政でも育休での考え方ではないが、企業に対して従業員をどう確保するかという研修会を年に2、3回開催している。副業をOKとする会社をリストにまとめて、その会社でやり取りをしてもらうような仕組みを作っている。他には、市内の高校生が進学のため国東市を離れるが、市内出身の方を積極的に雇用する会社を集めて、(進学や就職先での活躍を応援し、将来地元国東市に戻った際には、就職先を全力でサポートする) 宣言をしていただき従業員を確保している。従業員の働く環境が向上し、休暇が取得しやすくなったこと等を理由とした従業員への指導についての対策は今後検討する。

- 今日は女性の経営者の方もいらっしゃるが、中々交流を持てる機会がない。女性経営者同士での情報交換をさせてもらえると様々な問題点の解決策が見つかるのではないかと。

- 私は武蔵町の商工会の青年部に女性一人で加入しており、妊娠から出産までできる限り参加できるものは参加していた。しかし、子育てが始まると行事に一切参加ができなくなり、申し訳ない状況である。できることはしたいが、交流会は夜の開催が多いのでどうしても出席できない。

- 子どもが成長するにつれて外に出られる機会が増えるが、妊娠してから子どもが小さい間は会議等に出席する余裕がない。子育てだけになると地域のことも含めて情報が入らず関わりがなくなってしまう。子育て世代でも、子どもを連れてきて話をできる等他とは違うようなことができれば、国東市の色を出せるのではないか。他市と比較しても市役所（施設）は快適であるし、優遇されているところもあるので、施設も十分に利用しながら子育て世代を巻き込みながら何かできるとよいのではないか。
- 安岐町の地域支援サポーターをしており、集い場としてカフェや元気アップの体操をしている。そのような集まりにお子さんを連れてくると、お母さんはお茶を飲みながら、子どもはおじいちゃんおばあちゃんが遊んでくれたりするので、すごく理想ではないか。そのようなところも頼ってほしい。
- 現在は産後に社会復帰される女性が多いようである。出産後は子育ても大変なので、中高生に社会復帰をどうするのか等、実際に産後働かれているお母さんに具体的な話をしてもらえないだろうか。産後のビジョンを明確にもつような教育をしていただければありがたい。
 - ⇒ 確かに現在は産後働かれる方が多いようだ。会社にいれば、先輩の姿を見て自分たちにどのような制度があるのか、どういう風に取得するのかわかる部分があるかもしれないが、小中学生にとっては将来的な話なので、まだ見えない部分もあると考える。
- 子育て支援について、思春期の健康づくり教室を開催してもらい大変感謝している。先ほどからの話と繋げると、保健からお話いただくか、生き方の事例を教室とリンクさせて取り組むことも一つの考え方ではないか。子育て支援と連携をしていくことも大事な部分である。

国東市男女共同参画審議会委員（任期2年：R7.5.8～R9.5.7）

No		氏 名	区 分	備 考
1	会長	イワキリ チ カ 岩切 千佳	一 般	
2	副会長	エモト ヤ チ ヨ 江本 八千代	一 般	
3	委員	イ ミ テツ ジ 伊美 哲二	人 権 関 係	
4	委員	スエツナ ヒロ コ 末綱 博子	農 林 水 産 関 係	
5	委員	エハラ カ ヨ コ 江原 加代子	商 工 会 関 係	
6	委員	タン ダ ヤスヒコ 丹田 康彦	学 校 関 係	
7	委員	ヒラヤマ ア ミ 平山 亜美	企 業 関 係	
8	委員	ミネ ヒデ キ 峯 榮輝	主 任 児 童 委 員	
9	委員	ニシ モモ エ 西 百恵	地 域	
10	委員	シダヨシ キ イチロウ 重吉 喜一郎	地 域	
11	委員	ナカシマ タケヒロ 中島 健博	一 般	
12	委員	オカ ノ ノゾ ミ 岡野 望美	一 般	